

害対策基本法が施行され、都道府県に対しアルコール健康障害対策推進計画の策定が義務付けられた。これを受け、北海道として計画の策定に着手することとなり、29関係団体による推進会議が設置された。1回目は、アルコール健康障害対策の総合的な推進方策や、北海道アルコール健康障害対策推進計画（仮称）の策定に向けたスケジュール、計画部会の設置等の説明がなされ、意見交換を行った。

(4) 北海道医療勤務環境改善支援センター運営協議会 [11月16日(水)] について(藤井常任理事)

昨年度の事業実績について、昨年10月に実施した医療機関における医療勤務環境改善に関するアンケート調査の結果報告ならびに周知・広報業務、個別相談支援業務、医師会と共催で開催した勤務医の勤務環境改善支援セミナーなどの報告があった。また、留萌市で進められている地域健康づくり関連人材の移住促進・養成プロジェクトへの取り組みの報告があり、本年度の事業計画では、さらに各医療機関において活動が浸透するように進めていくこととなった。

12. 中央情勢報告(笹本常任理事)

「未来投資会議について」

本会議は、日本経済再生本部の下、第4次産業革命をはじめとする将来の成長に資する分野における

大胆な投資を官民連携して進め、未来への投資の拡大に向けた成長戦略と構造改革の加速化を図るため、産業競争力会議および未来投資に向けた官民対話を発展的に統合した成長戦略の司令塔として開催されている。9月12日の第1回会議は「建設業の未来投資と課題」、11月10日の第2回会議は「未来投資の推進」と「医療・介護の未来投資と課題」というテーマで議論が行われた。塩崎厚生労働大臣からは、医療介護の新しいICTインフラの2020年度からの本格稼働、介護データベースの抜本的見直し、AI等の技術革新を報酬体系に組み込む方針などが示されている。この会議は、来年1月を目途に中間的な課題整理を行い、年央には成長戦略を取りまとめる予定となっている。

13. 各部報告

(1) 医療機関経営セミナー [12月3日(土)] の開催について(岡部常任理事)

出席役員に対し、標記セミナーの開催案内を行った。

14. その他

(1) 都道府県医師会長協議会 [1月17日(火)] の提出議題について(三戸常任理事)

都道府県医師会長協議会への議題提出および期限について確認した。

お知らせ

ストレスチェック制度 サポートダイヤルおよびQ&Aのご案内

◆北海道産業保健総合支援センター◆

平成27年12月から、常時使用する従業員に対してストレスチェックを実施することが事業者の義務となりました。

そこで、ストレスチェック制度でお悩みの実施者、事業者、制度担当の皆様へご案内です。

◎労働者健康福祉機構では、「ストレスチェック制度サポートダイヤル」を開設しました。

これにより、産業医、保健師などストレスチェックの実施者、事業者、衛生管理者等ストレスチェック制度担当者などからのストレスチェック制度の実施方法、実施体制、不利益な取り扱いなどに関する相談にお答えします。

電話番号：全国統一ナビダイヤル 0570-031050 ※相談は無料ですが、通話料がかかります。

受付時間：平日10時～17時(土曜、日曜、祝日、12月29日～1月3日は除く)

◎厚生労働省では、今まで受付けた質疑につきまして、厚生労働省のホームページに「ストレスチェック制度関係Q&A」を掲載しております。

厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>